

令和2年度事業報告

1. 総務部

(1) 会員の倫理観の向上を図る。

令和2年12月5日(土)第3回本部研修会において、倫理研修をウェブ形式にて実施した。

懲戒処分のホームページでの公開及び会員への周知を行った。

(2) 会則及び諸規則等の整備を行う。

会則の一部改正を行った。

要覧の改訂を行った。

事務局職員執務規程の一部改正を行った。

(3) 相談・苦情等への対応を行う。

会員の業務等に関する相談・苦情に対応した。

(4) 非調査士の調査及び対応を行う。

調査士法施行規則第39条の2の規定に基づき、令和2年11月25日(水)に山口地方法務局登記部門及び周南支局において、調査士法等の規定に違反する事実の有無に関する調査(非調査士の調査)を実施し、令和2年12月18日(金)に報告書を山口地方法務局に提出した。

(5) CPD(土地家屋調査士専門職能継続学習)の情報管理を行う。

ホームページでの公開を行っている。

(6) 本会役員と支部役員との協議会を開催する。

令和2年10月7日(水)ウェブ形式にて開催した。

(7) その他

地積測量図を作成した非土地家屋調査士2名に対し、警告状を送付した。

2. 財務部

(1) 予算執行の合理化を図るとともに予算内容の検討を行う。

予算内容を検討し、支出の削減に努めた。

(2) 会員の親睦を図る。

ゴルフ同好会が活動を行った。

(3) 未収会費の納入推進を図る。

年間を通じて未収会費の納入推進をした。

(4) 厚生制度の安定を図る。(連合会が推薦する各種保険等の加入促進)

各種保険、国民年金基金の加入推進をした。

(保険・共済制度について)

種別	内容等 令和3年3月31日 現在の加入者数	実施内容
損害賠償 責任補償 保 険	146名、3法人	事故件数 1件 給付保険金 1,224,038円
所得補償 保 険	14名	申請件数 0件 0円
団体総合生活 補償保険	14名	申請件数 0件 0円

3. 業 務 部

(1) 本部研修会を開催する。

第3回本部研修会(ウェブ形式) 令和2年12月5日(土)

① 「やってみようオンライン申請(第1部電子証明書を取得しよう)」

講師 業務部

② 土地家屋調査士業務における倫理について

講師 総務部

会員51名、他会6名参加

(2) 法務局登記部門との協議会を開催する。

令和3年1月29日(金)に協議会を行った。

(3) 新人研修会を開催する。

新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った。

(4) 他の研修会に参加する。

参加していない。

4. 社会事業部

(1) 地図の作成及び整備について協議、研究する。

・令和2年6月19日(金)に山林地図検討委員会を開催した。

(2) 筆界等について研修する。

・本部研修会を開催した。

第1回本部研修会(ウェブ形式) 令和2年9月11日(金)

eラーニングの視聴

「筆界判断の整合性」についての研究 實金敏明弁護士

グループ討論

会員72名参加

(3) 公嘱協会と情報交換・連携を行う。

(4) 街区基準点の包括使用承認契約を関係機関(山口市、萩市)と結ぶ。

令和2年4月1日 契約

(5) 財産管理人支援センターの運営及び研修を行う。

・運営委員会を開催した。

令和2年8月19日(水)、令和2年11月5日(木)、令和3年1月22日(金)

・研修会(連続研修会)を開催した。

第3回 ウェブ形式 令和2年10月2日(金)

講師 山口家庭裁判所 川上昌志訟廷管理官
一般社団法人管理権不明不動産対策公共センター

小林 亨弁護士

華山 仁成弁護士

会員42名、他会4名参加

第4回 ウェブ形式(第2回本部研修会) 令和2年10月15日(木)

講師 元横浜地方法務局長 新井克美先生

会員49名、他会10名参加

・令和3年3月23日(火)山口地方裁判所・山口家庭裁判所へ財産管理人候補者名簿を提出した。

5. 広報部

(1) 「会報やまぐち」を発行する。

年2回 5月、9月に会報を発行した。

(2) 無料相談会を開催する。

① 「4月1日表示登記の日」をPRし、無料相談会を県下3会場(周南市、山口市、宇部市)で開催した。(相談15件)

② 「9月1日杭の日」をPRし、無料相談会を県下4会場(岩国市、周南市、山口市、宇部市)で開催した。(相談計16件)

また、次年度「4月1日表示登記の日」の相談会について令和3年2月、県下各市町の広報誌に掲載を依頼した。

(3) 土業ネットワークへ参加する。

令和2年11月3日(火)土業ネットワーク主催の「一斉共同相談会(電話相談会)」を山口県土地家屋調査士会館にて開催した。

(調査士関連の相談は無し)

(4) 出前授業を行い、PR及び社会貢献活動を推進する。

① 出前授業を令和3年2月2日(火)下関工科高等学校にて開催した。

② 令和2年11月12・13日(木・金)に日調連主催の電子会議、「出前授業に関する意見交換会」に出席し、各会との情報交換を行った。

(5) 土地家屋調査士の知名度アップのための広報活動を展開する。

土地家屋調査士オリジナルウエア購入助成金を支給し、知名度アップの為の広報活動を展開した。

- (6) 制度制定 70 周年記念事業を統括する。
- ① 70 周年記念表彰を行った。
 - ② 登記制度創造プロジェクトとして「松下村塾」・「吉田松陰幽囚ノ旧宅」の建物表題登記及び、「山口県の重心点（へそ）」の整備を行った。
 - ③ 「土地家屋調査士制度制定 70 周年記念誌」を発行した。
 - ④ DVD「写真と会報で回想する山口県土地家屋調査士会の 70 年」を作成した。

6. 境界問題解決支援センター

- (1) 相談・調停の手続きを通じて境界問題の解決を支援する。

1. 電話、来館者の総数 41 件
2. 事前相談 2 件
3. 相談 2 件（3 期日）
4. 調停申立 0 件

- (2) 筆界特定制度との積極的な連携を図る。

法務局と弁護士会との三者合同により法務局で行う無料相談会「境界問題相談所」を開設した。

第 21 回	令和 2 年	4 月	8 日	(水)	本局	相談件数 2 件
第 22 回	令和 2 年	6 月	10 日	(水)	宇部支局	相談件数 2 件
第 23 回	令和 2 年	8 月	12 日	(水)	本局	相談件数 3 件
第 24 回	令和 2 年	10 月	14 日	(水)	周南支局	相談件数 3 件
第 25 回	令和 2 年	12 月	9 日	(水)	本局	相談件数 3 件
第 26 回	令和 3 年	2 月	10 日	(水)	岩国支局	相談件数 3 件

筆界特定室との連携協議会は、開催を取り止めた。

- (3) 関係他機関との交流、情報交換を積極的に行う。

他会センターその他の関係機関との交流は差し控えた。

- (4) 境界問題の解決に資する研修会を行う。

令和 3 年 3 月 13 日(金)第 4 回本部研修会(弁護士会との合同研修会)をウェブ形式で実施した。

内 容 山林原野の諸問題～山口県の争訟を通じてみえること～

講 師 境界問題解決支援センター運営委員 中山修身弁護士

- (5) センター及び事業の PR を行う。

官公署及び法テラス山口地方協議会等にポスター及びリーフレットを提供した。